



高齢期 シニア料理教室



学童期 夏休み料理教室



乳幼児期 乳幼児健診

健康

本町では、保健師、栄養士などが町民の健康をサポートしています。この体制により町民の心身ともに豊かな人生を願って施策が行われています。

生涯を通し、健康で明るく豊かな生活をおくることは、人として不変の願いでもありません。乳幼児から老年期まで、各世代のライフステージに沿った健康管理や栄養指導、健康相談や健診など包括的な健康づくりを推進しております。

「あさぎり町で暮らしたい。健康で幸せな人生をおくりたい」この思いの実現を目指し、『あさぎり健康21計画・食育推進計画』には、『生活の質を高めるってどんなこと?』という問いかけからスタートしています。未来に向かって心身ともに健康であるためには個人や家族だけでなく周囲の人々の支援や環境整備に地域の皆で知恵を出し合い、手を携えて取り組む必要があります。

安心して子どもを産み育てるために、妊娠中から子育てへと家庭訪問や各種健診教室を通じて、継続した支援を行っています。子どもの健やかな成長とともに生涯の健康を維持するための基礎づくりと、親子で過ごす時間を楽しいものとすることを目指しています。

食習慣を作る大切な時期となる幼児期から思春期にかけて、食について学び、主体的に食にかかわり、食べ物を選ぶ力を身につけることは大切なことです。将来、自らの健康を守るためにも「自分で食事を作る」体験を通して、生命の大切さを学び、自信を持って生きることに繋がっていくことが重要です。そのために、中学校を卒業するときには、「ご飯・味噌汁・焼魚・野菜炒めの4品」を一人で作れることを目指す「15歳までに一人でご飯が作れるプロジェクト」に取り組んでいます。また、食と関連して、しっかりと噛める歯を守る教育に取り組んでいます。

青年期の若者には、若いときから喫煙や過度の飲酒がもたらす体への影響や、生活習慣病に対する正しい知識を早くから身につけて、仕事も家庭も幸せな人生を送って頂きたいと願っています。

代謝が落ちたり、機能の低下が始まったりする年代の方々には、健診結果に応じた食生活の改善指導や自身の健診結果を正しく理解して生活改善に取り組めるようアドバイスしています。仕事や社会生活で責任が重くなったり、ストレスが大きくなったりしても、心身の負担をできるだけ軽くできるように、相談体制も整えています。

高齢者にとっても重要な介護予防や生きがいづくり、居場所づくりを支援する介護予防事業も実施しています。「筋力アップの運動に参加することにより、つまずきにくくなった」とか「脳トレを繰り返すことで、すっきりした気になった」という声も聞かれます。



乳幼児期～高齢期 出前講座



青年期 若わかもん健診



学童期 歯科教室

基本理念「生きる力を育み、みんなで支えあいながら生涯いきいきと暮らせるまちづくり」にあるように、4つの柱を推進しています。

- 子どもの生きる力を育み自分を大切にできる人づくり
- 健康づくりを支援あう地域づくり
- 健康づくりを実践し継続できる人づくり
- 生涯を通じた食育の推進



乳幼児期 赤ちゃん訪問



向町親水公園



中島親水公園



免田川



森園カントリーパーク



あさぎり町有機センター



リサイクル



須恵中央ハイツ



ソーラーパネル



快適で人にやさしいまちづくり

生活環境

快適な生活環境を確保するため、ごみの減量化やリサイクルの推進、公害防止、犬猫の飼養マナーの向上、地球にやさしい環境衛生システムの構築を図ります。
二酸化炭素など温室効果ガスの削減を図るため、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減やリサイクルの推進に積極的に取り組んでいます。生ごみの減量化・資源化を進めるために、あさぎり町有機センターにおいて生ごみ循環型システムにより、たい肥化に取り組んでいます。

健やかな安心のまちづくり

福祉

住み慣れた地域で、子どもから高齢者までの誰もが自分らしく生き生きと楽しく、安心して暮らしていくために、人と人が「つながり」「支え合う」ことが重要です。

そのためには「協力し支え合う地域福祉社会」を実現するため、地域での活動の活性化、ボランティア活動や地域ネットワークの充実を社会福祉協議会や関係機関と連携しながら取り組んでいきます。



福祉運動会



いきいき百歳体操

